

明けまして
おめでとうございます



昨年、保護者や地域の皆様には、本校教育活動の推進にご支援ご理解を賜り、誠にありがとうございました。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

今年の干支（えと）は己亥（つちのとい）です。己（つちのと）には植物が成長して、整っている様子を表し、物事の道筋が整っている状態を示しています。十二支の最後にあたる亥（い）には「草木の生命力が種の中に閉じ込められた状態」を示すことから「来るべき時に向けて準備し、エネルギーやパワーを蓄える年」という意味があります。

したがって、己亥（つちのとい）は、『来るべき時に向けて準備を整えている状態』を意味し、自分磨きや、将来の自分のために力を付けていくのに適した年だと言えます。

また、干支の動物で猪（いのしし）が当てはめられている関係から「勇気持って熱心に物事に取り組む」という粘り強さ、芯の強さを意味しています。しかし、「猪突猛進」という、周囲を気にせず一直線に突き進んでしまうというイメージもあります。

今皆さんは、未来の自分のために学力・体力を付け、様々な学校の取り組み、友人関係をとおして社会性を身に付けていく成長段階です。目標に向かって突き進んでいく中で、意志の強さと我慢強さを磨き、そのバランスを取りながら、一人ひとりが頼りがいのある人に成長していってくれることを期待しています。

今年の努力は、自分の将来に大きな力になると思います。

さて、3学期は集大成の学期であり、次の年度に向けての大切な準備の学期でもあります。3年生は、あと3ヶ月で卒業し、新しい世界に踏み出していきます。その前には、入学試験という壁を越え、入学後もいろいろな試練が待ち受けています。1・2年生も学年が進むにつれ新たな課題が生まれてきます。それぞれがそれぞれの課題に直面し、その壁を乗り越えていかなければなりません。そんな壁を乗り越えられるかどうかは、皆さんの考え方で大きく変わってきます。次の話を読んで考えてみてください。

ある二人のサラリーマンが靴を売るために海外のある村に派遣されました。しばらくして一人の社員から会社へ電話がありました。

「社長、ダメですよ。ここの村の人たちは、みんな裸足です。こんなところでは、靴は売れませんよ」

もうしばらくして、もう一人の社員から電話がありました。

「社長、素晴らしいですよ。ここの村の人たちは、まだ誰も靴のことを知りません。靴の良さを知らせれば、どんどん売れますよ」

はじめの社員の考え方を**マイナス思考**といい、後の社員の考え方を**プラス思考**といいます。プラス思考の人の周りには多くの人が集まり、良い運がどんどん巡ってきて、仕事もはかどり、成功へと進んでいきます。一方、マイナス思考の人の周りには不平不満の愚痴ばかりで人が離れていき、作業は進まず、失敗の繰り返しになってしまいます。

では、プラス思考になるためにはどうしたらよいのでしょうか。そのためには、自分の周りの人全員の良い点を言えるようになることです。人は良い点よりも欠点が目に付いてしまいます。良い点はなかなか見つけにくいものですが、それをあえて見つけようとするところにプラス思考が育ちます。

新年にあたり、自分がめざすビジョンをしっかりと持ち、プラス思考で頑張っていきましょう。



新年、新たな一歩に向けて!!

平成31年、「平成」最後の年が始まりました。新年を迎え、今年の目標を心に誓っていると思います。ステップアップをめざす皆さんに、松下電器産業（現パナソニック）を一代で築き上げた松下幸之助さんの著書「道をひらく」の中から「道」という詩を紹介します。

「道」

自分には自分に与えられた道がある。天与の尊い道がある。
どんな道かは知らないが、ほかの人には歩めない。
自分だけしか歩めない、二度と歩めぬかけがえのないこの道。
広い時もある。せまい時もある。
のぼりもあればくだりもある。
坦々とした時もある。かきわけかきわけ汗する時もある。
この道が果たしてよいのか悪いのか、思案にあまる時もある。
なぐさめを求めたくなる時もある。
しかし、所詮はこの道しかないのではないか。
あきらめろと言うのではない。
いま立っているこの道、いま歩んでいるこの道、
ともかくもこの道を休まず歩むことである。
自分だけしか歩めない大事な道ではないか。
自分だけに与えられているかけがいのないこの道ではないか。
他人の道に心をうばわれ、思案にくれて立ちすくんでいても、
道はすこしもひらけない。道をひらくためには、まず歩まねばならぬ。
心を定め、懸命に歩まねばならぬ。
それがたとえ遠い道のように思えても、
休まず歩む姿からは必ず新たな道がひらけてくる。
深い喜びも生まれてくる。

松下幸之助「道をひらく」より

たった1度の人生、その人生をどう生きるか、それを決めるのはあなた自身です。

人は失敗を繰り返し、何度も何度もチャレンジすることでたくましく成長していきます。たった一度のあきらめが、自分の夢を、自分の人生を壊すことがあります。必ず一度は大きな挫折を味わうものですが、その時、自分を信じ、前向きに取り組んでいけば、いつか輝かしい未来が切り開かれていきます。 *Never Give Up*



1月・桜宮中地域クリーン活動のお知らせ

1月13日（日）午前10時より、「京橋駅周辺」の清掃活動を行います。昭和59年から続くこの活動は、奉仕活動を通して、人間相互の信頼関係を構築することにより、豊かな情操と正しい判断力・強い意志を養うことを目的としています。自分たちの住む町を美しくするだけでなく、地域の方々や保護者の方々と一緒に活動することで、家族の絆、地域の絆を深めることができます。今年度も多くの人たちと毎月行ってきた活動ですが、新年を迎え、心も新たに、さらに清掃奉仕活動に取り組んでいきたいと思っています。多くの参加を待っています。

